

平成29年度学校相撲実技指導者講習会実施要項

1. 目 的

平成24年度より実施された中学校保健体育における武道の必修化を踏まえ、保健体育科教員及び運動部活動指導者（外部指導者を含む）に対し、相撲の指導者としての資質向上を図るための講義及び実技指導を行い、学校における武道指導の充実に資する。

2. 主 催

スポーツ庁、公益財団法人日本相撲連盟

3. 期 間

平成30年2月15日(木)～2月16日(金)

4. 会 場

千代田区立スポーツセンター 集会室C（別紙案内図参照）

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-1-8

電話 03-3256-8444

（JR・地下鉄神田駅から徒歩5分 地下鉄大手町駅A2出口から徒歩5分）

5. 参加対象

中学校及び高等学校の保健体育科教員及び学校における運動部活動（相撲）の指導者（外部指導者を含む）。

6. 内 容

(1) 解説 「学校体育における武道指導のあり方について」

スポーツ庁 政策課 教科調査官 高橋 修一

(2) 講義

① 「相撲の特性と学習指導」

東京都立桜修館中等教育学校 主幹教諭 満留 久摩

（公益財団法人日本相撲連盟中学校相撲授業指導法研究委員会委員）

② 「相撲授業の事例発表」

山梨県富士吉田市立明見中学校 教諭 入倉 裕司

長野県木曽郡大桑村立大桑中学校 講師 高木 剛

③ 「相撲の安全管理Ⅰ ～武道必須化をより安全に進めるために、整形外科医が考えたこと～」

国際医療福祉大学教授 （順和会）山王病院整形外科部長 南 和文

（公益財団法人日本相撲連盟 副会長）

④ 「相撲の安全管理Ⅱ ～事故防止対策と対処法～」

長野県木曽町立三岳小学校 校長 安藤 均

（公益財団法人日本相撲連盟中学校相撲授業指導法研究委員会委員）

(3) 講義及び実技

- ①「相撲の安全管理Ⅲ ～基本的ルールと安全な用具・施設～」
西東京市教育部柳沢公民館 浦嶋 三郎
(公益財団法人日本相撲連盟 常務理事)
(公益財団法人日本相撲連盟普及指導委員会委員長)

- ②「指導案による指導例Ⅰ ～相撲あそびと基本動作～」
沼津市役所 スポーツ振興課 太田 麻乃
(公益財団法人日本相撲連盟中学校相撲授業指導法研究委員会委員)
山梨県富士吉田市立明見中学校 教諭 堀内 弥
(公益財団法人日本相撲連盟中学校相撲授業指導法研究委員会委員)
成城中学校・高等学校 職員 村田 安啓
(公益財団法人日本相撲連盟中学校相撲授業指導法研究委員会委員)

- ③「指導案による指導例Ⅱ ～対人技能の指導～」
東京学園高等学校 教諭 村田 光央
(公益財団法人日本相撲連盟 普及指導委員会副委員長)

7. 日 程

9:30		9:50	10:00	11:00	12:00	13:00	14:30	16:00	16:30
2月15日 (木) 第1日目	受付	開講式	(1) 解説	(2)-③ 講義 【相撲の安全管理Ⅰ】	昼食	(2)-②-i 講義 【相撲授業の事例発表① 山梨県】	(2)-① 講義 【相撲の特性と学習指導】	(3)-① 講義 【相撲の安全管理Ⅲ】	
10:00		11:15		12:30 13:30		15:00		16:00	
2月16日 (金) 第2日目	(2)-④ 講義 【相撲の安全管理Ⅱ】		(2)-②-ii 講義 【相撲授業の事例発表② 長野県】		昼食	(3)-② 講義・実技【指導案による指導例Ⅰ】	(3)-③ 講義・実技【指導案による指導例Ⅱ】	質疑応答	

8. 受講申込

受講申込については、別紙「平成29年度 学校相撲実技指導者講習会参加申込書」に必要事項を記入の上、平成30年2月9日(金)までに以下へFAXまたは郵送で直接申し込んでください。

9. その他

一部のみ参加することもできますので、詳しくは以下へお問い合わせください。
(申込み及び問い合わせ先)

公益財団法人日本相撲連盟 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-15-20
TEL 03-3368-2211 FAX 03-3368-0440